



# 謹賀新年



## きね川日記

2018. 1. 26

きね川福祉作業所内の日々の出来事をお伝えします。



<新成人を祝う会・新年会から>



11あいな

きね川福祉作業所では、年明け早々、インフルエンザに罹患された利用者があり、現在もお休んでいる利用者さんが数名いらっしゃいます。今回の特徴として、インフルエンザは、鼻水や咳はありますが熱の上がない方が多いです。また、他施設でのノロウイルス感染者は高熱になったりしていますので、わかりづらいです。早期発見、早期治療のために、早めの通院をお勧めします。

さて、昨年は、多くの方のご支援、ご協力を得て、GENKIまつりからかりんとう饅頭の販売を開始することが出来ました。そして、区内イベントでの販売を進めてきました。イベントの時間に合わせるために、そして、カリットした品質保持のために当日の朝早々の製造となり、製造場面での利用者参加は難しい状況でした。今年は製造過程での利用者参加を進めていくためにも、日持ちのするビロー包装の商品の製造、販売を進めていく予定です。また、平成三十三年度に向けて、葛飾区の補助金の見直しが始まっています。今後適切な運営が続けられるよう、どのように運営体制を構築して行けばよいか、検討していきたいと思えます。ご家族からのご意見をお伺いするためにアンケートの実施をすることと思いますが、その際は、ご協力の程、お願い致します。

皆様方には、今年も一層のご指導を賜り、よりよい事業運営を進めて参ります。どうぞ今年もご健勝で幸多き年でありますようお願いいたします。本年も変わらぬご支援、ご協力をお願い致します。

施設長 大和田 卓